

教えて
いただいた
のは



慶友銀座クリニック
大場俊彦院長

医学博士。日本耳鼻咽喉科学会
認定専門医。慶応大学病院など
を経て、2005年にクリニック
を開院。最先端の耳鼻咽喉科医
療を提供している。テレビや新
聞、雑誌でも活躍中。http://
www.ginzaclinic.com/



「一般的に、花粉が飛びはじめる1週間ほど前からの準備が効果的といわれます。大場先生によると、「早めに準備すれば、発症を遅らせたり、飛散が多いときの症状を軽く

することもできるし、薬の量やのむ回数を減らせる可能性があります。」
2月はいつ花粉が飛びはじめてもおかしくない季節。つまり、自分に合った治療法や役立つアイテム探しをスタートさせる、最終チャンスが今なのです！
「花粉症対策は抗アレルギー剤や治療法のほか、市販のグッズなどいろいろ。どれが効果的かはそれぞれの体質や状況で違います。まず、病院で相談してみることも大切です」

症状が出てからでは遅すぎます 花粉症対策は2月がギリギリのタイミング

目や鼻のムズムズ、肌のトラブル…花粉によるツライ毎日へのカウントダウンは、もう始まっています。今回は、花粉の最新情報とともに、この季節をできるだけ快適に過ごすための選りすぐりアイテムをご紹介します！

鼻も目も
スツキリ！

花粉症の最新モノNEWS

市販薬にマスク、家電まで、これで準備万端！

ツラ～イ人は
試してみてください！

花粉症をラクにする治療、最前線

花粉症対策には抗アレルギー剤が一般的ですが、免疫力を高めて症状を軽くする「ヒスタグロビン注射」や、鼻の粘膜を「レーザー」で焼ききる方法も。また、もともとはいびき治療の方法で、花粉症の軽減にも効果的といわれる「高周波ラジオ波」や、まだ研究段階の、舌の下に花粉エキスを含ませる「舌下療法」など新しい治療法もあります。どれも基本的に発症前に行う治療法で、受ける回数も1回から数回などさまざま。症状が特にひどい人は最新治療に挑戦してみてください！



花粉症情報はここでキャッチ！

あつまれ！花粉症の仲間たち
●<http://www.geocities.co.jp/Beautycare/3309/>

管理人自らも花粉症という、花粉症に悩む人々が集い、情報交換できるサイト。いろいろな対策や民間療法など、経験者の生声を入手できる。

日本気象協会の「花粉情報」
●<http://tenki.jp/pollen>

地域別、今日明日や週ごとの花粉飛散情報、飛びはじめがわかる花粉前線など、役立つコーナー充実。花粉症の情報交流の場「全国のクチコミ」なども。

環境省花粉観測システム
“はなごさん”

●<http://kafun.taiki.go.jp/>

日本全国、自分が知りたい地域の花粉の飛散状況を、地図やグラフ、表などで確認できる。情報更新は毎時35分ごと。携帯電話版もあり。